

「ハロー」で深まる交流

カナダ・レスブリッジ市関係者が来訪

十和田

NPO法人十和田国際交流協会（白山春男理事長）は4、5の2日間、カナダ・アルバータ州レスブリッジ市のレスブリッジ姉妹都市協会の関係者を十和田市に迎え、十和田商工会館で英語研修ワークショップやシンポジウムを開いた。参加者たちは互いの言葉や文化を学び、親交を深めた。

（藤田愼慈）



英語研修ワークショップでカナダ人講師⑤と交流する参加者

市民らと英語ワークショップ

両協会は10年以上前から交流を続けており、十和田側からは北里大学の学生や中高生がレスブリッジを訪れ、ホームステイなどを体験している。今回はレスブリッジから姉妹都市協会のハロルド・ブライアン・パレヴァセフ会長やレスブリッジ大学の教員、語学学校の経営者らが十和田市に來訪し、語学研修交流が実現した。

初日の英語ワークショップには市民ら約45人が参加し、初・中・上級に分かれて英会話を学んだ。初級クラスでは自己紹介やゲームなどを通じて講師と参加者が打ち解けた。

昆ちさきさん（甲東中1年）は「自分の英